

放送番組審議会 議事録

期日 平成30年3月12日(月)

時間 午後2時～午後3時5分

場所 櫛引公民館講座室

<出席者>

委員：難波正喜、田中健一、木村英俊、長南達夫、清和ふみ子、佐藤祐美子(6名)

※欠席：佐藤芳彌、渡部巖、釧持康光、難波恵美(4名)

事務局：櫛引庁舎 小田支所長、佐藤総務企画課長、渡部専門員

朝日庁舎 土田総務企画課長、富塚総務地域振興専門員

指定管理者 株式会社渡会電気土木

武田代表取締役、ケーブルテレビ課丸山課長、金内総務管理係長、
加藤放送業務係事務係長、松田放送業務係技術係長

1. 開会 櫛引庁舎総務企画課長

櫛引庁舎総務企画課長

本日の審議会は委員総数10名のうち6名の出席があり、鶴岡市ケーブルテレビジョン設置及び管理条例第11条第3項で定めている、総数の半数以上の出席要件を満たしていることにより審議会が成立する旨を報告。

2. 挨拶

櫛引庁舎支所長

本日は、大変お忙しいところ、ケーブルテレビの運営審議会に出席いただきまして有難ございます。

また、ケーブルテレビの運営につきまして、格別のご理解を賜りまして心から感謝申し上げます。

今年の冬は、大変な大雪ということで6年ぶりに鶴岡市でも豪雪対策本部が設置されました。春の農作業の遅れや果樹等の被害も心配されますけれども、関係機関と連携のうえ情報収集と対策に努めてまいりたいと思います。また、山間部の雪解けによる受信障害なども心配されますが、視聴者の皆様にご不便をおかけしないよう対応してまいりたいと思います。

本日の審議会では、平成29年度の自主放送番組の実績の報告と、自主放送番組を実際

に視聴いただく予定です。視聴に際しましては、委員の皆様から率直なご意見を賜り、今後の番組制作に反映させてまいりたいと考えております。

加えて、これまで長きにわたりまして放送しております「生涯学習ひろば」の廃止とその対応について、報告させていただく予定であります。

委員の皆様には平成28年度から29年度の2か年の任期でご委嘱申し上げておりましたが、本日がこのメンバーでの最後の審議会となります。率直なご意見を賜り、皆様から喜ばれる番組づくりに反映させてまいりたいと考えております。

今後ともケーブルテレビジョンを通して地域の身近な情報の共有を図ることで、さらに活力ある地域づくりを進めてまいりたいと存じますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

3. 会長挨拶

会長

みなさんこんにちは。

今日は欠席委員が多くいて、かろうじて会議が開催できるということでございますけれども、委員の皆様には本当に年度末の大変お忙しい中、また春作業の準備で大変お忙しい中、鶴岡市ケーブルテレビジョン放送番組審議会にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。

先程支所長からもありましたけれども、この冬はまれにみる豪雪となりまして対策本部が設置されたとともに、また、先般は台風並みの春の嵐が吹き荒れるなどして果樹や家屋に大きな被害が生じたと聞いております。

今もって寒暖の差が激しくまだまだ気が抜けないと思いますが、今朝は花の便りも聞こえてきており、桜花爛漫の季節も間近だと思っております。

さて、委員の皆様には日頃よりケーブルテレビの番組制作にあたり貴重なご意見をいただき、ケーブルテレビ運営に反映されていることについてありがたく感謝申し上げます。

そしてまた、番組制作スタッフにつきましては、この冬は取材などで豪雪や寒さのため大変な思いをされて取材にあたったのではないかなと存じます。

しかしながら、雪国でなければ撮影できなかった映像もたくさんありましたし、心温まる番組など心に残ったところがございます。

さて、本日は後程担当者からも報告があろうと思いますが、ケーブルテレビ開局から22年間皆様から広く親しまれて参りました「生涯学習ひろば」の番組が、生涯学習の普及段階における役目を終え、事業目的が達成したとの理由から、廃止になることの報告もあろうかと思っております。

協議事項につきましては、本日ご出席の各委員からは慎重審議いただきまして、ご検討いただき、地域住民や視聴者から喜ばれる番組となりますようお願いしまして、簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

4. 報告

生涯学習ひろばの廃止について

— 榑引庁舎総務企画課長及び指定管理者丸山課長が資料に基づき説明—

委員

資料の次の頁に記載している「生涯学習ひろば」と「市民チャンネル」とが合わさった形で放送になるのでしょうか？

指定管理者

はい。そうです。

委員

民放などは番組の視聴率がわかるが、ケーブルテレビでもわかるものがありますか？

指定管理者

そのような設備がないため、視聴率がわかるものはありません。

4. 協議

(1) 自主放送番組の放送実績及び加入状況について

— 指定管理者丸山課長が資料に基づき説明—

委員

11月頃に、市と一緒に朝日南部地域において、音声告知放送を用いた緊急無線連絡情報伝達訓練をしたが、音声告知放送をするための電話がなかなかつながらなかった。

このような状態だと緊急時に活用できないのではないかと気になっているのですが、その対応についてはどうなっているのでしょうか？

指定管理者

倉沢、上田沢、下田沢、大平等のそれぞれの地域で放送したと思います。電話回線は2つあるのですが、同じ時間帯に集中したので、つながらない事態がおきたものと思われれます。

櫛引庁舎総務企画課渡部

今般のような現象が起きないように、どういうルールで今後運用していくか検討する必要がありますと思います。

朝日庁舎総務企画課長

私も当日現場にいましたし、担当の方も状況を把握しております。指定管理者への問い合わせはしたところですが、今言ったような説明であって、今般の状況を解消するのは非常に難しいと思います。

別のシステムを構築する必要になってくるのではないかと思います、相当の事業費と期間がかかり今すぐ改善はできないところです。

11月の南部地区の防災訓練につきましては、同時刻に5つの集落の自治会長さんがそれぞれの地区で携帯電話や固定電話から災害の避難の告知をするとの想定でありましたが、そういう問題があるということは実は私の方でもわからなくておりました。その後いろいろと調べていただいたが、設備の方で改善するのは非常に難しいようですし、集落毎に同時に行うのではなく、例えばどこかの自治会長さんが幹事役になって地区全体を対象に放送してもらうなどの対応も考えていかないと、今のシステムで対応することはたぶんできないのではないかと思いますし、今般のような事例が発生しないように、運用マニュアルを作成するなどの対応について、櫛引庁舎及び指定管理者とも情報交換していきたいと思えます。

委員

発信回線の問題と受信回線の問題で、発信側が携帯電話でしたのか固定電話でしたのかもあるかと思いますが、携帯電話だと難聴地域とかそういった問題があるのでしょうか？

朝日庁舎総務企画課長

そういった問題ではなく、自治会長さん5人が同時に電話をかけると、4人は不通の状態であり、1人が終わるまでは、他の4人が放送ができなかったものです。

当日は、20分も30分も不通でありました。

今まで特に問題もなく運用できていましたが、こういった今般の訓練ではじめてこういう状況を確認できたものです。

対応が必要なのではないかとすることは、こちらの方からも申し上げたいと思えます。

櫛引庁舎総務企画課長

緊急時の大災害等の第一報は必ず防災行政無線で本局から強制的に大音量で流れます。それ以降について、地区で何時までここに集まってくださいとか個別に放送するときに関線と同時に使用すると、使えなくなることがあるということです。

今は少し課題があるのですけれども、同時集中にならなければなんとか地域民にはお知らせできます。

今般の訓練で4地区が20分も30分も放送できないことについては、検証することとしても、現体制の中で運用方法なども考えていきながら、うまく活用していくしかないかなと思います。

櫛引・朝日地域以外にはこういうシステムがないので、一斉の緊急放送しか聞こえなかったりするわけですが、設備投資をして回線を増やすことができればいいのですが、もう少し検証して原因とかわかれば、次回でもお知らせしたいと思います。

委員

音声告知放送の改善が設備投資の関係上できないのであれば、例えばそれに代わる文字放送とかの対応は考えられるのでしょうか？

うちの上田沢は、防災無線が反響して聞こえないので、情報は主にテレビで得ています。テレビなら聞こえなかったとかはなく、見て情報を得ることができます。そういうことで、緊急時の対応として文字放送も考えられないものでしょうか。

委員

ケーブルテレビ側でもそういったことを検討していただきたいと思います。

(2) 自主放送番組について（視聴）

KCTウィークリーから「成人記念のワインを作ろう！」「宝谷地区でそばのお花見カフェ」「山添校地域貢献ボランティア」を視聴

委員

番組3本をご覧いただきましたが、その感想やご意見を伺えればありがたいと思います。

委員

インタビューが後半の方に集中しているようなので、少し間隔をおいて、やったらいいと思います。例えば前半にあってもいいのではないのでしょうか。

指定管理者

やってみてどうですかの感想を聞いていたため、後半の方に集中していたものです。

委員

宝谷地区のそばのお花見カフェについて、そば畑全体が広々としている風景を視たかったです。部分的には出ていたのですが、一面にそば畑がずっと広がっている場面があった

ら私は良かったなと思います。

委員

そば畑については、通常のウイークリーでの視聴を見逃してまったが、こういう行事をこういうふうに宝谷でやっているのだなあと、地域を知ることができてとても良かったと思います。

ウイークリーの最後のところで、テレビを使ったイベント宣伝みたいなものを入れてもらいたいなと思ったことがありました。宝谷地区でこんなことをしますよとか、アピールみたいなものを文字でなく言葉ですればいいのではないのでしょうか。映像を見ると当日いらした方は地域外の方が多かったようなので、こういう取り組みをすれば、櫛引・朝日地域の方にも浸透するのではないのかと思いました。

指定管理者

基本的には指定管理者からの発信ではなくて、主催する団体から依頼があったうえでの放送という形になります。

委員

ワインを作ろうという番組の中で、トンネルの中の場面等が暗い感じで映像が見えにくかったが、わざと暗く撮影したものでしょうか？

指定管理者

そういう意図はありません。あれがカメラの最高の状態です。あとは、許可を得て照明を点灯する方法しかありません。

委員

年寄り目は目が疲れるので、もうちょっと明るくしても良かったと思います。

委員

いつも小学校の取材を含めて、ありがとうございます。

宝谷地区のお花見カフェに行きたかったのですが、当日は事情があつて行けませんでした。行きたいけども行けなかった人もいる中で、来年は行きたいなという強くそういう気持ちになりましたし、そういう効果もあると感じました。

山添校の地域ボランティアについては、かなり前からの伝統であり、いい取り組みを続けているなと思いました。

朝日中の親子行事について、良く取材されており、4分間の中のインタビュー中に生徒の声とか、担当の先生の想い等のコメントを入れており、参加型の番組の要素は伝わってくるなと思いました。

委員

他、事務局側でも何か意見はありませんでしょうか。

櫛引庁舎支所長

皆さんから貴重なご意見をいただきありがとうございます。

宝谷ソバの部分は、実は地域のPRということも兼ねていると思います。県内外からまた海外からも見られるようなものであれば、非常に効果があるものだと思うので、番組をホームページ等を活用して流していくと、より効果が出るのではないかなと思いました。

委員

web 配信の今週の話題については協議の中でもあったとおり、アクセス数が1月までに1万3千件あった。ぜひこういったツールで積極的に配信願いたいと思います。

6. その他

櫛引庁舎総務企画課長

番組の制作は指定管理者に委ねているが、施設整備については行政側で行うことになっています。

今年度は、老朽化に伴って音声告知放送設備について更新させていただきました。

平成30年度につきましては、東北電力が一路線電力柱を撤去するという計画があり、それに伴い伝送路の大規模移設をする工事と、あとは停電時にバックアップをする無停電装置バッテリーを更新する予定です。

指定管理者

広告放送について、12月に鶴岡市と覚書をかかわして、スタートできる体制を整えました。慎重に内規を決めながら、ホームページや番組表で周知し募集する予定です。

櫛引庁舎総務企画課長

本日は様々なご意見を頂戴しました。

音声告知放送の同時送信を各地で行う時に、停滞をして時間を待たせる部分があるというお話を頂戴しました。これらはなかなかシステマ的には改修は難しいという現状でございますが、マニュアルの中にこうした課題も盛り込んで、音声告知放送運用マニュアル等を指定管理者から見直しをしていただきその周知徹底を図りながら、加えて、別の方策の文字放送等が個別地域に届くような手立てにつきましても、もう少し工夫をしてみたいと思います。

自主放送の講評をいただいたものにつきましても、インタビューの割り振りの考え方、撮影の仕方、さらにはイベントの告知等の貴重なご意見を頂戴したと思います。これから指定管理者ともども参考にさせていただければと思います。

また、委員の皆様からは、審議会の会議でなくともその都度お気づきの点がありましたら、ご意見を寄せていただければありがたいと思います。

最後になりますが、委員の皆様には2年間大変お世話になりました。来年度また審議会を開催していきますが、再びお願いを申し上げる委員の方も多々いらっしゃると思いますので、その際はよろしくお願ひ申し上げたいと思います。

6. 閉会 櫛引庁舎総務企画課長

以上